



「いきいき なかよく のびのびと 笑顔あふれる 稲野小学校」

伊丹市立稲野小学校長 片山 尚

6年生が立派に卒業しました



3月18日（金）に6年生142名が立派に卒業しました。本来なら在校生代表として5年生も出席し、6年生の卒業と一緒に祝うところなのですが、コロナ禍の制限もあり、卒業生と保護者、来賓、教職員で卒業式を行いました。

朝から雨が降り、少し肌寒い中でしたが、6年生の子どもたちの表情はとても晴れやかでした。壇上での子どもたちは、緊張しながらも私としっかり目を合わせ、卒業証書を受け取ってくれました。中にはにっこりと笑顔を見せてくれる子もいました。そして、それぞれの決意の言葉や将来の夢について堂々と発表しました。

この2年間、コロナ禍で様々なことが制限され、我慢を強いられた子どもたちですが、高学年としてしっかりと学校を支えてくれました。

その時々には、できることを考えて、一生懸命に取り組んでいる姿は、とても頼も



しかったです。委員会やクラブ活動など、様々な場面で下級生を引っ張ってくれた6年生は、これから進む中学校という新たなステージでも、きっと活躍してくれることと思います。そして、6年生の背中を見てきた5年生は、しっかりとそのバトンを受け継いでくれることと思います。

ありがとう、6年生！＜6年生を送る会＞



卒業式の2日前に「6年生を送る会」がありました。

1年生～5年生の子どもたち

から6年生に、感謝の気持ちを伝えるビデオメッセージを届けました。6年生からも在校生へのメッセージと、家庭科で作った大画面モニター用カバーのプレゼントがありました。



その後、6年生は、校内をパレードしました。各教室からは、1年生～5年生の感謝のメッセージが伝えられました。6年生に会えてはしゃいでいる在校生たちと、それに応える6年生の優しい表情がとても印象的でした。